

日塗工整理No.	2016-20	労働災害状況調査表	
発生会社 事業所			
災害発生日時	2015年 12月 16日(水) 16時 30分 天候(晴れ) 温度(℃)湿度(%)		
災害区分	不 [○] 休災害 休業災害 (休業:△日)		
被災者	部門	技術部門	
	年齢	42 歳	性別: 男 (女 [○])
	雇用形態	正社員 [○] 、派遣、契約、その他()	
	勤続年数	23年 ヶ月	経験年数 3年 9ヶ月
傷病名	病名 (剥離骨折)		
傷病部位	左足首		
災害発生状況	① 非防爆エリア(評価室)での試験作業終了後、空の塗板立て4枚を両手に持ち、体でドアを押し開けて、防爆エリア(実験室/段差 約15cm)に降りた時に足をひねり、痛みを感じた。		状況概略(写真orイラスト) 
	② 当日は、そのまま帰宅した。		
	③ 翌日になっても痛みがひかず、腫れ・変色があったことから、病院へ行き、検査の結果、剥離骨折と診断された。		
災害の型 ^{※1)}	:2 転倒		作業の形態 (定常 [○] 、非定常、その他())
起因物	床(段差)		特記事項 特になし
原因分類	1.人的要因(man): KY不足		
	2.物に関する要因(machine): ドアノッチの固定		
	3.環境要因(media): 防爆エリア～非防爆エリアの段差		
	4.管理的要因(management): 特に無し		
対策	① 段差がある場所に表示物による注意喚起を行なった。 ・床の色を赤色にし、その場所の危険性を表現した。 ・ドアの非防爆エリア側に、「段差あり注意」と掲示した。		
	② ドアのノッチ固定を外し、正面を向いて扉を開けるようにした。また、両手が塞がる時は台車を使用することとした。		
	対策分類 ^{※2)} : 1-2 災害・事故の想定と対応、1-6 教育、2-1 マネジメント、2-4 危険認識		

※1) ①から選択

※2) ②から選択 (複数可)